

【指標改訂の背景について】

- ・岐阜県教育委員会では、平成29年度に岐阜県教育委員会教員育成協議会を設置し、校種ごとに「岐阜県『教員のキャリアステージ』における資質の向上に関する指標」を策定しました。
- ・令和3年1月26日付中央教育審議会答申『「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～』の中で、「ICT活用指導力」と「特別支援教育」に係る資質に関する指標の策定について示されました。現在も「令和の日本型学校教育」を担う教師の養成・採用・研修等の在り方について審議が続いています。
- ・こうした国の動きに先行して、岐阜県教育委員会では、岐阜県教育委員会教員育成協議会で協議を重ね、「令和の日本型学校教育」を担う教員に求められる資質能力を、これまでの3つの観点に「特別な配慮や支援を必要とする幼児児童生徒への対応」と「ICTや情報・教育データの利活用」の観点を新たに加え、5つの観点到に再整理しました。

【本指標の活用について】

- ・本指標は、先生方が、「自分のキャリアステージの資質能力を確認する際に」「キャリアステージにおける目標を設定する際に」「資質向上のための研修を選ぶ際に」「今後目指すべき資質を明らかにする際に」「キャリアデザインを描く際に」など、少しでも役立てていただくことを意図して策定しています。
- ・以下のポイントを参考にして、活用をお願いします。

ポイント①【指標の観点について】

- ・「令和の日本型学校教育」を担う教員に求められる資質能力を、これまでの3つの観点到に「特別な配慮や支援を必要とする幼児児童生徒への対応」と「ICTや情報・教育データの利活用」を新たに加え、5つの観点到に再整理しました。（「特別支援学校」の指標は、「ICTや情報・教育データの利活用」のみを加えた4観点です。）

※「特別な配慮や支援を必要とする幼児児童生徒への対応」は、「学習指導等」「生徒指導等」を個別最適に行うものとして位置付けています。

※「ICTや情報・教育データの利活用」は、「学習指導等」「生徒指導等」「特別な配慮や支援を必要とする幼児児童生徒への対応」をより効果的に行うためのものとして位置付けています。

ポイント②【「教員が成長し続けるために大切な姿」について】

- ・教員が成長し続けるためには、「他の先生のおよさを自分に取り入れる」「目標を明確にして主体的に取り組む」などの姿が大切です。そこで、成長し続けるために大切な姿を、キャリアステージごとに明らかにしています。

教員育成指標を活用して

「自ら学び続ける教職員」を目指しましょう

